



回復期リハビリテーション通信

H30年2月号

今月は『病棟カラオケ大会』の様子をご紹介します。

連日、午後からは病棟スタッフによる体操や歌の時間を設けていますが、日曜日はカラオケ大会を開催しています。

数年前に、患者さんの余暇活動の向上のために病棟用のカラオケセットを購入しました。

脳疾患などにより言語のリハビリをしている方も“歌うこと”で言葉が出しやすかったり、発声する力となったりと余暇活動としての効果だけでなく、リハビリの面でも患者さんの力となっています。



3C病棟 カラオケ大会



患者さんのなかには、“マイ歌詞カード”を持参し、参加して下さる方もいます。

好きな曲や得意な曲を披露して下さる患者さんの表情は とてもイキイキとしており、私たちスタッフにとっても楽しい時間です。また、ご家族の方も時に参加して下さり、カラオケ大会をさらに盛り上げてくださいます。

先月はお正月飾りだった展示スペースも、2月を迎えるにあたり節分をテーマにした飾りつけに変わりました。

立春も過ぎ、暦の上では春、冬にしかできないことを楽しみながら春が来るのを待ちたいですね。



次号で今年度のリハビリテーション通信は最終号となります。

